

## 目次

■新会長就任あいさつ お忘れでは？ 会誌・会報 pdf 公開の同意書	1 2	■平成 27 年度公文書館機能 普及セミナー in 熊本	8
■会報第 100 号の節目に	3	■全史料協全国（三重）大会へのお誘い	11
■速報 熊本地震と被災文化財保全の動向	6	■会員動向、編集後記	12

## 新会長就任あいさつ

埼玉県立文書館長 杉山正司

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（以下、全史料協）第21期会長を務めます、埼玉県立文書館長杉山正司と申します。

今年4月に転入したばかりで、行き届かないことがあるかと思いますが、会員の皆様方の御協力をいただき、事務局とともに会の運営に当たってまいります。どうぞよろしく申し上げます。

さて、2016年4月以来、熊本県を中心に大規模な地震災害が発生しております。被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。全史料協といたしましては、発生翌日から熊本地方の資料保存利用機関の被災状況を確認し、随時全史料協のウェブページで情報を発信する活動を行っています。また、内閣総理大臣あてに「平成28年熊本地震被災地における公文書等の保全・保存に関する要望書」を提出いたしました。大規模災害の際に、全史料協の役割や重要性が今後とも求められてくるものと存じます。これらに対応すべく、会員の皆様方の御協力がますます必要となりますので、引き続き御協



杉山会長

力のほど、よろしくごお願い申し上げます。

なお、今年度の大会は、11月10日、11日に三重県津市の三重県総合文化センターで開催されます。会場に隣接する2014年開館の三重県総合博物館は、博物館に公文書館

機能を持たせた新しい公文書館施設として注目されております。大会では、同館の見

学も予定しておりますので、大勢の会員の皆様のご参加をお待ちしております。